

ごあいさつ

総合ビジネス科長 大嶋武史



「八雲高校総合ビジネス科」は平成13年に北海道で初めての学科として設置され、地域の応援に支えられながら、いよいよ来年には25年目を迎えることとなりました。

総合ビジネス科で学ぶ皆さんには、ビジネスにおける「不易」（時代を超えて変わらない価値のあるもの）を身に付けるとともに、「流行」（時代の変化とともに変えていく必要があるもの）に柔軟に対応していくことが求められます。

理論的な授業と実践的な授業から、冷静に物事を分析し、よりよい答えを導き出す学力を育んでもらいたいと考えています。

右の問題にチャレンジしてください。固定観念にとらわれず、直角三角形の面積を考えてみましょう。これは大手企業の入社試験問題です。

「士魂商才」は一万円札の肖像になっている渋沢栄一氏が好んだ言葉で、単に利益ばかりを追求するのではなく、商売には真摯に仕事に向き合う誠実さが必要であるという意味です。校訓としている商業高校が多くあります。

○ 検定試験について

資格取得は、日々の学習の成果です。資格を取得するために授業を行うわけではありません。しかし総合ビジネス科に入学する際には、多くの生徒が一つでも資格を取りたいと考え入学してくるのも事実です。したがって生徒の学習状況に応じ、適切な時期に適切な資格が取得できるように指導していきます。

現在、全国商業高等学校協会と全国経理教育協会が主催する検定試験の実施を計画しています。随時案内をしていきますので、担当教諭のアドバイスを参考に積極的に取り組んでください。

なお、2級以上の受験料に関しては、八雲町より費用の半額が補助されます。申請手続きは、総合ビジネス科が代行し、後日返金されます。

○ 諸納金袋について

検定料金等の納付において煩雑にならないように、諸納金袋を作り、生徒に配布しました。ご利用ください。

総合ビジネス科職員自己紹介



佐々木 恵 先生 1年C組副担任

八雲高校に来て12年目になりました。総合ビジネス科のみなさんの検定受検や学校行事などに対する取り組みも年々自主性や積極性が増し、目標に向け真剣に取り組む人が増えてきたように思います。また、総合ビジネス科連合として学年の垣根を越え協力し取り組む授業や行事もあると思いますがお互いが心地よい関係でいられるよう一人ひとりを尊重し大切に接してほしいと思っています。一緒に頑張りましょう。

橋本 諭 先生 3年C組副担任

今年度、となり町にある北海道檜山北高等学校からまいりました。橋本諭（はしもと さとし）と申します。八雲高校もとい八雲町のことは、皆さんより全然知らないことが多いです。八雲高校の総合ビジネス科の教員として、八雲町の歴史や伝統・特産物を知りながら、皆さんから八雲町や八雲高校の魅力を学んでいきたいと思っています。これからよろしくお願い致します。

大嶋 武史 先生 3学年付

平成10年から6年間勤務し、再任用教諭として今回2度目の勤務となりました。

今回は仲間の教員とともに、学校の課題を改善するため、新しいことに次々と取り組み、本当に忙しくも充実した日々を送りました。今回も保護者の皆さんが安心して託していただける学科を目指し、エネルギーに努めていきたいと考えています。

4月26日（土）は是非ご来校ください。

26日（土）は、授業参観（1時間目）とPTA総会の日です。

商業では1年「ビジネス基礎」と3年「ソフトウェア活用」の授業参観が、予定されています

◎「八雲立つ 出雲八重垣 妻ごみに

八重垣つくる その八重垣を」

八雲は道内の他の市町村とは大きく異なった開拓の歴史を持った町です。

八雲を知り、ふるさとを大切におもう「八雲プライド」を育てていきましょう。

先日の1年ビジネス基礎で、「八雲」について授業をおこないました。